

平成26年度 第6回国立病院機構柳井医療センター倫理審査委員会 議事記録概要

開催日時	平成27年3月19日(木) 自 16時20分 至 17時00分
開催場所	国立病院機構柳井医療センター カンファレンス室
出席者	宮地 隆史、松本 信夫、池田 政宣、八本 久仁子、神田 弘子 神田 弘子、野村 哲朗、高杉 佳篤、西村 千秋、福田 敏勝
議題及び 審議結果 を含む主 な議論の 概要	<p><u>議題</u></p> <p>1. 地方の慢性期の病院の看護師が現在の職場に留まることに関連する「満足度」志向と「わりきり」志向の検討</p> <p>① 研究の実施について 審議結果：条件付き承認</p> <p>2. 透析患者におけるカルニチン補充療法による栄養・免疫・心機能への寄与に対する後方視的研究</p> <p>① 研究の実施について 審議結果：承認 (尚、池田部長は共同研究者のため、採決には不参加)</p> <p>3. 透析患者におけるセレン補充療法による栄養・免疫・心機能への寄与に対する後方視的研究</p> <p>① 研究の実施について 審議結果：承認 (尚、池田部長は共同研究者のため、採決には不参加)</p> <p>4. ALS患者の痛みの把握および鎮痛剤の効果に関する検討</p> <p>① 研究計画書の変更について 審議結果：承認 (尚、八本薬剤科長は研究責任者のため、宮地副院長、福場医長は共同研究者のため、採決には不参加)</p> <p><u>終了報告</u></p> <p>5. 病棟看護師のストレスと自己効力感との関連</p> <p>6. 透析患者のカルニチン欠乏におけるカルニチン製剤補充の効果についての検討</p> <p>7. 気管切開孔の清潔管理—気管切開孔の汚染を軽減させるための保清の検討—</p> <p>8. 病衣を導入するための検討</p> <p>9. 入院透析・神経難病病棟で働く看護師の感情労働実態調査～感情労働尺度を用いて～</p> <p>10. 抗てんかん剤服用中の重症心身障害児(者)の二次性カルニチン欠乏の検討</p> <p>11. 重症心身障害児(者)病棟における感染管理ベストプラクティスの実践～気管内吸引時の感染管理手順の教育と遵守～</p> <p><u>NHO ネットワーク共同研究の報告</u></p> <p>12. 口腔ケアの誤嚥性肺炎予防効果に及ぼす予測因子の解明</p> <p>13. 気管内喀痰自動吸引システムが神経・筋難病患者の療養に及ぼす効果の検討</p> <p><u>その他</u></p> <p>14. 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針ガイダンスの配布</p> <p>15. CITI Japan 教育プログラムについて</p> <p>16. 次回開催予定 5月14日(木)に開催予定</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>